



## 02 小林村政2年目の重点施策



04 平成28年度予算の内訳



08 役場行政組織一覧

### Contents

02-03	小林村政2年目の重点施策
04-05	平成28年度予算の内訳
06-07	むらづくりの主な事業
08	役場行政組織一覧
09	春の人事異動
10	INFORMATION

# 小林村政 2 年目の重点施策事業

小林村長が就任 2 年目の年を迎えるにあたって、実質的な初の予算編成において以下の事業を重点施策と位置付け、推進します。

## 弥彦村総合戦略 「生まれ変わる弥彦村」の実現

### 農業

#### 基本目標 1

弥彦村の核となる農業の推進

### 子育て

#### 基本目標 3

ここで子どもを育てたいと思われる村づくり

### 観光

#### 基本目標 2

弥彦村の資源を活用した観光の推進

### 定住

#### 基本目標 4

住みたい村・住み続けたい村“弥彦”の実現

## 弥彦村塾

### 生まれ変わる弥彦村の実現

#### ◎弥彦村塾運営事業★

1,000千円

弥彦村塾は、弥彦村における地方創生の将来像である「生まれ変わる弥彦村」実現のための事業です。

弥彦村塾では、農業「生産者」を「経営者」にするための農業経営実践塾や観光産業に関するセミナーを開催し、弥彦村の基幹産業の活性化に寄与します。それぞれのセミナーは、その目的に応じて確かなアドバイスや有効な情報を伝えることができる講師を招き、より実践的な内容とします。

また、弥彦村の歴史や文化を継承する機会や、弥彦門前町のまちづくりに関するセミナーなども開催し、弥彦愛を育む取り組みも行います。

### 農業

#### ■木質バイオマス発電調査事業委託料★

1,000千円

昨年度は、弥彦山系から安価に確実に供給できる木材量の調査を行いました。この結果を踏まえ、今年度では、発電施設の規模や位置等についての調査業務を行い、弥彦村における木質バイオマス発電事業の実施可能性を検討します。

#### ◎新 水稻新品種栽培支援事業補助金★

2,000千円

県の水稲新品種「新之助」の良質米の生産性向上と、農業経営の安定化を図る

ため、耕作する農業者などを支援していきます。作付面積に応じての支援や異物混入防止のための機械設備導入などに補助金を交付します。

### 観光

#### ◎旧やひこ観光ホテル解体事業費★

200,000千円

昨年度に取得した「旧やひこ観光ホテル」の建物について、今年度の都市再生整備事業として解体に着手します。

弥彦駅前にある「旧やひこ観光ホテル」は、平成11年の廃業以来老朽化が進み、駅の目前に廃墟と化したホテルがあることは、弥彦観光のイメージを大きく損ねており、弥彦村の懸案事項となっていました。また、近年では深夜に若者が勝手に出入りするなど、防犯の観点からも地域から苦情が出ていました。

国の交付金を活用して旧やひこ観光ホテルを解体し、駅前広場を整備することによって、観光面でのイメージアップと、安心・安全な地域づくりを進めていきます。

#### 【事業内容・スケジュール】

○平成28年度 観光ホテルの解体

200,000千円

○平成29年度 駅前広場の整備

30,000千円

#### 社会資本整備総合交付金による

#### 財政措置について

交付金交付率最大40%、残る60%の9割が起債充当可能、その元利償還金に交付税措置あり。

#### 【事業効果】

- ・観光イメージアップによる観光客の増加
- ・駅前環境の向上による観光客・公共交通利用者の増加
- ・彌彦神社から弥彦公園、弥彦駅までの観光エリアとしてのにぎわい創出



解体予定の旧やひこ観光ホテル

#### ■おもてなし広場

#### 施設建築設計業務委託料★

3,000千円

弥彦ブランドホテル跡地に整備を進めている「おもてなし広場」について、門前町全体の観光の拠点であると同時に、大字弥彦地域における生活の拠点としての整備を進め、弥彦版「小さな拠点」形成を推進します。

地方創生加速化交付金事業の活用を想定した直売所整備を進めます。これと並行して、今年度予算では、おもてなし広場全体のブランドデザインについての設計業務を行います。

**【新】相撲の郷プロジェクト  
実行委員会負担金★**

3,000千円

昨年8月26日に彌彦神社御遷座百年奉祝行事のひとつとして行われた「相撲場開き 横綱土俵入り」を契機に、相撲場を地域の「たからもの」として活用し、弥彦を相撲文化発展の中心地に育てていくため、「越後之國弥彦相撲の郷プロジェクト実行委員会」が設立されました。

今年度は、昨年土俵入りを行った横綱「日馬富士関」を擁する「伊勢ヶ濱部屋」の夏合宿を中心に、弥彦の新しい夏の風物詩となるよう相撲による地域活性化を推進します。



**【協】国際交流事業★**

2,000千円

「越後之國弥彦相撲の郷プロジェクト」で交流のある大相撲伊勢ヶ濱部屋の横綱「日馬富士関」、大関「照ノ富士関」の出身国であるモンゴル国への理解を深め、今後様々な分野での交流を進めるため、「弥彦モンゴルフェア」の開催や、モンゴル国で開催されている「国際子どもキャンプ」への参加を通じて、モンゴル国との友好都市の協定締結を目指します。



**子育てと教育の充実★**

59,690千円

生まれてから中学校卒業までの通院・入院医療費助成及び特定不妊治療費の助成を引き続き行います。

また、従来から実施してきた乳児紙おむつ購入費一部助成やチャイルドシート購入費一部助成、インフルエンザワクチン接種費用一部助成、子宮頸がん予防、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌予防、水痘にかかるワクチン接種助成を引き続き行います。

昨年度作成しました子育て支援基金を活用し、今年度では保育料の負担を軽減するための補助を行います。

小・中学校の学習指導支援講師は、昨年から引き続き8名体制で配置し、学力の一層の向上を目指します。



**定住  
移住促進事業★**

1,000千円

「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を受けて、家屋の新築、中古住宅を購入した方にその費用の一部を助成します。

平成26年度繰越事業として昨年度から実施していますが、引き続き行なうことで、村の人口減少問題に取り組みます。

**公共交通事業**

13,390千円

燕市との定住自立圏協定に基づき、昨年度から運行を開始した広域循環バス「やひこ号」と、予約制乗合ワゴン車「おでかけきららん号」を今年度も引き続き運行します。



予約制乗合ワゴン車 おでかけきららん号

**【協】がんばれ弥彦ふるさと寄付金事業★**

70,640千円

昨年度から、ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」を利用してのふるさと納税事業を開始し、全国から多くの寄付をいただいております。

今年度は記念品の一層の充実をはかり、自主財源の確保と地場産業の活性化を引き続き推進します。

**【新】防犯灯及び街路灯LED化事業**

8,000千円

「安全で安心して暮らせるむら」を実現するために、村では、夜間の歩行者な

どの安全確保を目的に、防犯灯及び街路灯のLED化を進めてきました。

今年度に、村内1,735灯の全ての防犯灯及び街路灯をLED化するため、エスコ事業による「弥彦村防犯灯及び街路灯LED化事業」を実施します。

民間のノウハウや資金、術的能力を活用することで、省エネルギー化の推進による環境負荷の低減と、光熱費や維持管理費の効果的な削減を図り、村の財政負担軽減を目指します。

また、10年後以降の防犯灯及び街路灯のLED灯具の更新時に備えるため、基金条例を設立し、毎年度、基金の積立を行います。

**【協】土砂災害等ハザードマップ  
作成業務委託料★**

4,000千円

洪水時の被害を最小限にするためには、普段から水害の危険性を認識したうえで、はん濫時の危険箇所や避難場所についての正確な情報が必要です。

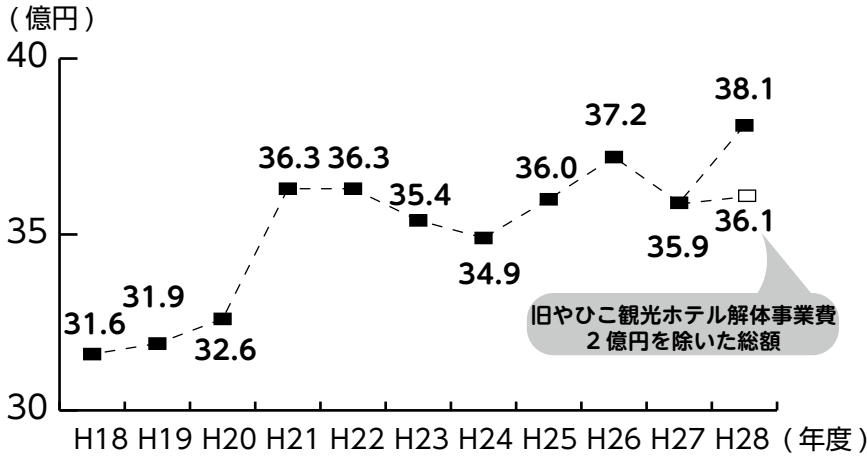
村では平成20年3月に信濃川大河津分水路や矢川のはん濫を想定した「洪水・土砂災害ハザードマップ」を作成していますが、平成28年3月の国土交通省信濃川河川事務所の水害想定区域見直しに伴い、今年度に「洪水・土砂災害ハザードマップ」を改訂して、村民の皆さまの避難に役立てます。

★付の事業は「弥彦村総合戦略」へ記載された事業です。

# 平成28年度 弥彦村当初予算の概要

**一般会計の総額 38億1,000万円 (6.1%増)**

※旧やひこ観光ホテル解体事業費を除く **36億1,000万円 (0.6%増)**



平成28年度の弥彦村一般会計当初予算は、総額 38 億 1 千万円、対前年度比 6.1% 増となります。

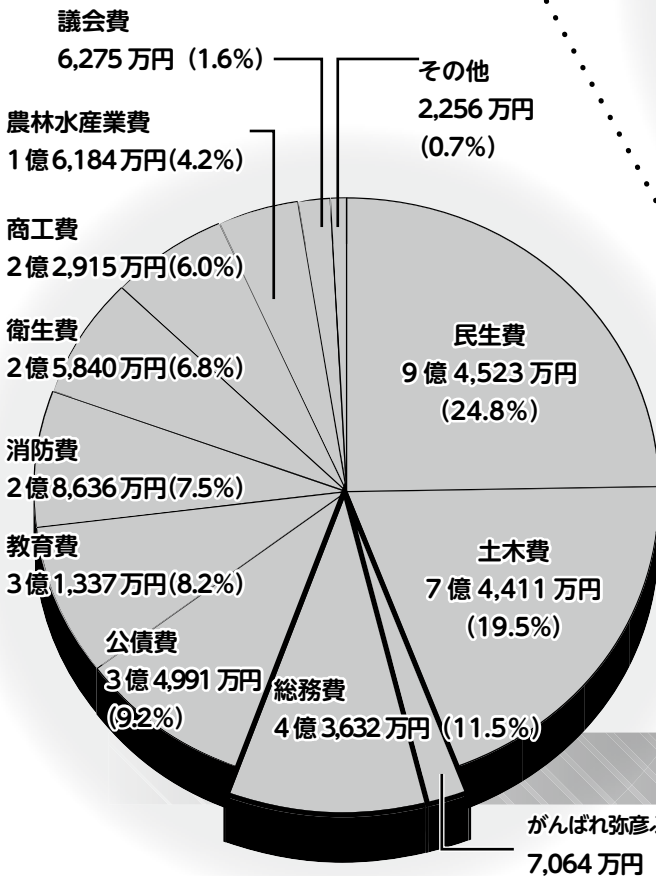
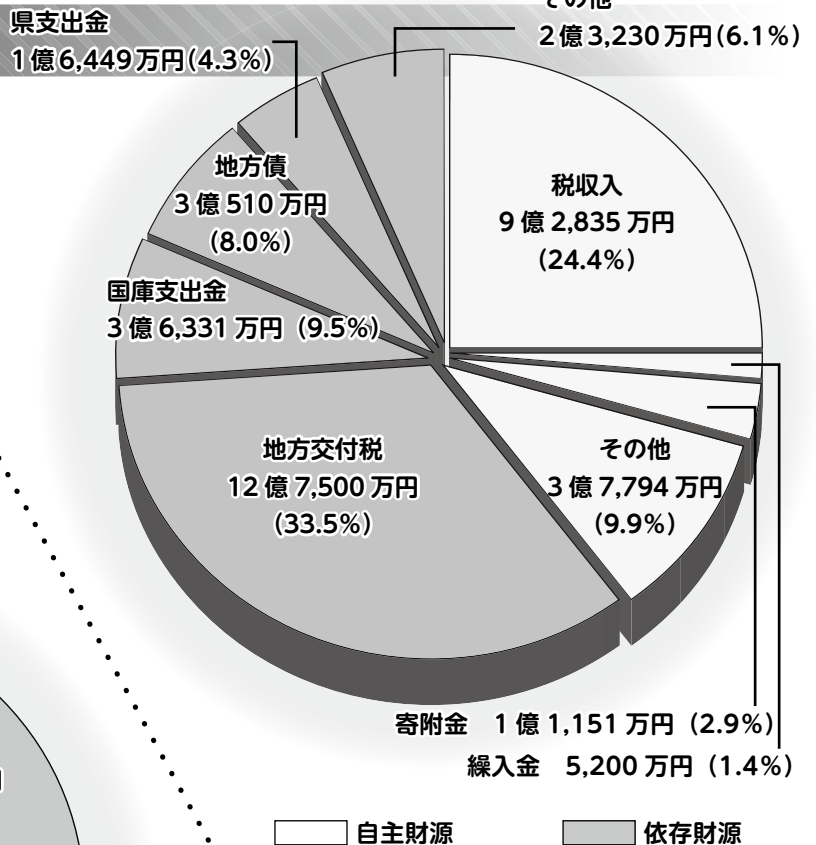
ただし、長年懸案となっていた旧やひこ観光ホテルの解体事業費を除くと対前年度比 0.6% の微増にとどまります。

当初予算は、財政健全化に向け、歳出削減に努め、財政調整基金からの繰り入れに頼らない予算編成といたしました。

## 歳入財源別

歳入の主な特徴としては、村税、地方消費税交付金、地方交付税、国庫支出金、寄附金、村債が増額となっています。

国庫支出金、村債については旧やひこ観光ホテル解体事業により、寄附金については、がんばれ弥彦ふるさと寄付金（ふるさと納税）により増額となっています。



歳出の主な特徴としては、土木費が旧やひこ観光ホテル解体事業費により、総務費ががんばれ弥彦ふるさと寄付金（ふるさと納税）事業費により増額となっています。

## 歳出目的別

# 当初予算の特徴

1. 財政健全化と旧やひこ観光ホテル解体事業の両立
  2. 財政調整基金からの繰り入れに頼らない予算編成  
(取り崩し額 0 円)
- 平成 25 ~ 27 年度当初予算は、次の額の財政調整基金からの繰り入れを見込んだものとなっていました。

**平成 25 年度 3,800 万円      平成 26、27 年度 8,000 万円**
3. 補助金・負担金の抜本的見直し  
(運営費補助から事業費補助への移行、必要性の再点検による負担金の削減)
  4. 子育て支援基金を活用した保育料の負担軽減
  5. 「弥彦村総合戦略」関連事業に重点配分  
総合戦略事業合計 3 億 6,938 万円

# 特別会計・企業会計予算

## 特別会計

総額 126 億 5,100 万円 (26.1% 減)

事業を行うとき、特定の収入をもってその支出に充て、一般会計と区分して経理の必要がある場合に、特別会計を設けています。新年度の 5 つの特別会計の予算総額は 126 億 5,100 万円となります。

特別会計名	歳入歳出予算額	対前年度比
国民健康保険	9 億 5,900 万円	7.8% 増
後期高齢者医療	7,150 万円	7.5% 増
介護保険	8 億 3,800 万円	1.2% 増
競輪事業	107 億 6,000 万円	29.7% 減
温泉事業	2,250 万円	6.3% 減

## 企業会計

収入総額 9 億 55 万円 (0.3% 増)  
支出総額 12 億 4,846 万円 (1.3% 減)

一般会計、特別会計とは別に、水道、下水道事業を行う企業会計を設けています。それぞれ、使用料などの営業収支や営業外収支の“収益的収支”と、企業債や国庫補助金の“資本的収支”に分かれており、今年度予算は以下のように見込んでいます。

事業	収支	収入	支出	対前年度比
		2 億 2,663 万円	2 億 1,296 万円	2.1% 減
水道事業	資本的収支	収入	7,100 万円	39.2% 増
		支出	2 億 427 万円	8.6% 減
下水道事業	収益的収支	収入	5 億 1,320 万円	2.6% 減
		支出	4 億 7,886 万円	1.6% 減
	資本的収支	収入	8,972 万円	1.8% 増
		支出	3 億 5,237 万円	1.6% 増

# 弥彦村総合戦略関連事業

⑨ 弥彦村塾運営事業 1,000千円

## 農業

- ・青年就農給付金 1,500千円
- ・水田農業構造改革補助金 16,900千円
- ⑨ 水稻新品種栽培支援事業補助金 2,000千円
- ・木質バイオマス発電調査委託料 1,000千円
- ⑨ がんばれ弥彦ふるさと寄付金事業  
(ふるさと納税) 70,640千円

## 観光

- ⑨ 国際交流事業 2,000千円
- ⑨ 相撲の郷プロジェクト実行委員会負担金  
3,000千円
- ⑨ おもてなし広場施設建築設計業務委託料  
3,000千円
- ⑨ 旧やひこ観光ホテル解体事業費  
200,000千円

## 子育て

- ・学習指導支援講師賃金 16,568千円
- ⑨ 保育料負担軽減措置事業助成金 3,500千円
- ・婚活支援事業費 648千円
- ・乳児紙おむつ購入助成金事業 2,322千円
- ・チャイルドシート購入補助金 300千円
- ・子ども定期予防接種業務委託料 14,291千円
- ・子どもインフルエンザ医療機関補助金 785千円
- ・子ども医療費助成金 20,796千円
- ・特定不妊治療費補助金 480千円

## 定住

- ・移住促進事業費補助金 1,000千円
- ⑨ 土砂災害ハザードマップ作成業務委託料  
4,000千円
- ⑨ 緊急告知ラジオ運営事業委託料 3,240千円
- ・空き家対策事業 413千円



# 燕市との広域連携事業

- ⑨ 自衛隊音楽隊公演負担金 1,250千円
- ・地域公共交通事業 13,390千円
- ⑨ 病児・病後児保育事業負担金 946千円
- ・広域観光連携会議負担金 3,400千円



# むらづくりの主な事業

※「弥彦村総合戦略関連事業」と「燕市との広域連携事業」以外の主な事業を掲載。

## ■村民参画・行財政

・ 広報やひこ等発行経費	2,863千円
・ 弥彦桜井郷温泉民活関連用地取得費	17,674千円
<b>新</b> 防犯灯及び街路灯LED化事業	8,000千円
<b>新</b> ホームページ更新業務委託料	3,000千円

## ■消防・防災

・ 消火栓工事費負担金	3,240千円
-------------	---------

## ■教育・文化

・ 奨学金貸付金	8,560千円
・ 就学援助費	5,000千円
・ 特別支援学級介助員賃金	6,369千円
・ 語学指導員賃金	1,386千円
・ 中学校調理業務委託料	10,817千円
・ 総合文化会館管理費	28,707千円
・ 美術展事業経費	3,800千円
・ 美術館企画事業	2,804千円
・ 村民体育祭開催経費	1,028千円

## ■健康・福祉

・ 地域福祉推進事業委託料	4,690千円
・ 地域包括支援センター運営委託料	5,000千円
・ 在宅介護支援金	1,560千円
・ 精神障がい者医療費助成金	2,448千円
<b>新</b> グループホーム空調設備更新工事	4,904千円
・ ひとり親家庭医療費助成金	4,000千円
・ 高齢者総合生活支援センター管理運営費	15,333千円
・ 特定健診委託料	7,658千円
・ 各種がん検診委託料	12,547千円
・ 高齢者定期予防接種業務委託料	4,659千円

## ■産業

・ 新潟県労働金庫預託金	10,000千円
・ 県営経営体育成基盤整備事業負担金	9,094千円
・ 多面的機能支払分担金	36,893千円
・ 環境保全型農業直接支払分担金	7,000千円
・ 産業育成資金預託金	50,000千円
・ 弥彦村商工観光振興資金預託金	65,000千円

## ■生活・環境

・ 公園管理事業	10,020千円
・ 塵芥収集業務委託料	22,438千円
・ 資源ごみ収集業務委託料	2,160千円
・ 粗大ごみ収集業務委託料	2,160千円
・ し尿処理委託料	3,820千円
・ し尿収集業務委託料	4,796千円
・ 火葬場負担金	7,045千円
・ ごみ処理費負担金	36,764千円
・ 不燃物処理費負担金	4,593千円

## ■都市整備

・ 道路維持修繕費	10,000千円
<b>拡</b> 道路補修工事費	45,000千円
・ 村道改良測量設計等委託料	6,000千円
・ 村道新設改良工事費	35,000千円
・ 村道除雪経費	30,545千円
<b>拡</b> 消雪施設整備工事費	37,000千円
・ 消雪施設修繕工事費	1,000千円
<b>拡</b> 弥彦公園整備工事費	41,300千円

# 平成28年度 弥彦村役場 行政組織一覽表

区 分	職員
村長部局	72
議会事務局部局	2
公営企業部局	4
教育委員会部局	9
合 計	87

<b>総務課 12 ③</b> 課長 小林保夫(県より出向) 課長補佐 小林健仁 課長補佐 丸山栄一	庶務係長	柳川治美	主 事 1 (県へ出向) (国へ出向) 臨時 ①	小笠原優 宇野 誠・山野上良輔 田邊誠也 小山ふじ子	
	交通防犯係長	平原勝一郎	主 事 1	本間 陽	
	企画財政係長	小林課長補佐兼務	主 事 3	小林祐輔・石田高浩・板垣 里※	
	簡易郵便局	丸山課長補佐兼務	臨時 ②	石川久美子・河合則子	
	<b>税務課 6</b> 課長 高橋信弘 課長補佐 浜田禎介	収納係長	課長補佐兼務		
		住民税係長	課長兼務	主 任 1	小川真紀
		資産税係長	課長補佐兼務	主 事 2	佐藤奈津美 本多正典・赤松葉月※
	<b>住民課 5</b> 課長 三富浩子 課長補佐 石黒和子	副参事	伊藤和恵		
		住民係長	副参事兼務	主 任 1	池 幸子
		医療保険係長	行田律子		
	<b>福祉介護課 29 ②</b> 課長 笹岡正夫 課長補佐 富田 憲	副参事	若月寿恵		
		福祉介護係長	副参事兼務	主 査 1 主任保健師 1 主 事 1	山岸泰裕(県より出向) 菊地洋子 湯田美怜
		児童福祉係長	春日史子		
	<b>地域福祉推進室 1</b> 室長 小林栄一 (社会福祉協議会へ出向)	弥彦保育園		主任保育士 1 保 育 士 3 臨時保育士 ⑦	須貝悦子 高橋美里・田中道世・平岡志津江※ 田邊千花・上田多希枝・鶴巻 綾・佐藤久美子 関川弥生・内藤美弥子・石川敬子
		子育て支援センター 1 センター長	本多志保子		
二松保育園 7⑨ 園 長 副園長		伊藤清美 阿部 薫	指導保育士 1 主任保育士 1 保 育 士 3 臨時保育士 ⑨	田辺久子 若月美穂子 杉原千賀子・和田真江・大坪愛美 熊木伸子・土田初美・丸田智弥子・平原丞美 古谷聡子・池田佐和子・武石美和子・板垣 萌 藤原伸子	
<b>公営競技事務所 5 ①</b> 所長 高島大介 副所長 本多 正 副所長 斎藤雄希	ひかり保育園 5④ 園 長 副園長	松居由美子 安達直子	主任保育士 1 保 育 士 2 臨時保育士 ④	高野陽子 伊藤陽子・吉川 慎※ 大谷彩香・渡辺千景・室橋恵梨香・前山久美	
	健康推進係長	松井裕美子	主任保健師 1 主任管理栄養士 1 保 健 師 1	相田真貴子 唐津敦子 大滝 信※	
	農業振興係長	課長補佐兼務	主 任 1	志賀史緒	
<b>農業振興課 4</b> 課長 志田 馨 課長補佐 田村孝穂	農地管理係長	課長兼務	主 事 1	梅澤 静※	
	観光商工係長	丸山竜一	主 事 1	谷かおるこ	
<b>建設企業課 8</b> 課長 山岸喜一 参事 梨本哲雄 (総務課兼務) 参事 小林忠秋 課長補佐 小出将浩	産業団地係長	課長兼務			
	副参事	丸山誉子			
<b>出納室 2</b> 会計管理者(兼出納室長) 石塚 豊	土木管理係長	小林参事兼務	主 査 1 技 師 1	渡邊幸英 小川佳祐	
	環境対策係長	梨本参事兼務	主 査 1	本間信一	
	業務係長	副参事兼務			
<b>教育課 9 ③</b> 課長(公民館長) 小森順一 課長補佐 橘 芳延 管理指導主事 堀 正士	上下水道係長	課長補佐兼務			
	庶務係長	斎藤副所長兼務	臨時 ①	渡邊留美	
	業務係長	本多副所長兼務	主 事 2	石川万里・伊藤和彦	
<b>議会事務局 2</b> 局長 熊木克也	副参事	高橋正哉			
	出納係長	副参事兼務			
	出納室				
<b>教育委員会</b> 教育長 林 順一 (文化会館長事務取扱)	庶務学校教育係長	石川秀雄	主 任 1	小竹由美(福祉保健課兼務)	
	小学校		主任調理員 1 調 理 員 1 臨時調理員 ① 臨時管理員 ① 用 務 員 1	小林悦子 八子香織 池田秀子 水澤敏明 荒木美弥子	
	中学校		臨時管理員 ①	永井敏美	
<b>議 会</b>	社会教育係長	課長兼務	主 事 2	渡邊 剛・徳永拓実※	
	体育振興係長	課長補佐兼務			
	議会事務局係長	羽生陽子			

◇太字は異動者(昇任・昇格含む)  
 ◇※印は新採用職員



# 春の人事異動

## 【弥彦小学校】

転出される方	新任校	転入される方	前任校
佐藤 由栄 教頭	村上市立金屋小学校 校長	大竹 正宏 教頭	燕市立吉田北小学校
長谷川 由美子 教諭	長岡市立中之島中央小学校	菊地 明彩 教諭	佐渡市立金泉小学校
藤城 貴子 教諭	新潟県福祉保健部健康対策課 主任	永野 真衣 教諭	上越市立里公小学校
武藤 由香利 教諭	長岡市立柿小学校		

## 【弥彦中学校】

転出される方	新任校	転入される方	前任校
山崎 透 教諭	燕市立燕中学校	松木 直子 教諭	見附市立今町中学校
笠原 修 教諭	新潟市立新津第一中学校	小林 明美 教諭	新潟市立内野中学校
京野 隆 教諭	三条市立第一中学校	津端 則夫 教諭	長岡市立与板中学校
佐野 明彦 教諭	阿賀野市立水原中学校	小野 倫子 教諭	加茂市立加茂中学校
原田 典子 養護教諭	定年退職	廣瀬 直哉 教諭	三条市立下田中学校
		佐藤 しのぶ 養護教諭	加茂市立加茂西小学校

## 【弥彦交番】

転出される方	新所属	転入される方	前所属
異動なし	—	異動なし	—

## 【弥彦消防署】

転出される方	新所属	転入される方	前所属
本間 二三夫 警防課副参事 兼副署長	吉田消防署	関川 佳作 副参事	燕消防署
		高波 薫 庶務係主任	燕消防署
長谷川 豊 副参事	燕消防署	鈴木 正太 予防係主任	三王湊出張所
金子 護 予防係主任	燕消防署		
小島 賢二 救急係主事	三王湊出張所		

### 青木 勉氏 弥彦村副村長に就任

4月2日付で、青木勉氏が弥彦村副村長に就任しました。

栃木県出身の青木氏は、昭和55年に農林水産省への入庁後、農林水産振興、地域振興を担当し、県や市町村での農業政策にも従事されました。平成17年には北陸農政局新潟農政事務所長を務めた経験があり、新潟県の農業情勢、経済情勢に関する知識も豊富です。

弥彦村政の一層の発展に向け、その手腕が期待されます。





## くらし・生活

### 弥彦村住宅関連助成事業は終了しました

次の助成(補助)事業は平成27年度で終了しました。平成28年度は実施しませんのでご注意ください。

#### ①住宅リフォーム助成事業

住宅をリフォームした場合、最高10万円を助成

#### ②木造住宅耐震診断費補助事業

木造住宅の耐震診断費の助成(自己負担1万円)

#### ③木造住宅耐震改修費助成事業

耐震診断の結果、耐震改修を行った場合に最高50万円を助成

■問合せ 建設企業課 土木管理係 94-1022

## 役場からのお知らせ

### 65歳以上で有効期限内の運転免許証(全部取り消し)を返納された場合 循環バスやタクシーなどの無料利用券を交付します

村では高齢者の交通事故防止を目的として、65歳以上で自主的に有効期限内の運転免許証(全部取り消し)を返納した高齢者の方に、1万円以内で循環バスやタクシーなどの無料利用券を交付します。

■対象者 弥彦村に住所を有する65歳以上の方で、平成28年4月1日以降に有効期限内の運転免許証(全部取り消し)を自主的に返納した方

■支援内容 下記の3つのうちから1万円以内で交付します。1人1回限りで組合せは自由です。

①指定事業所のタクシー利用券

5,000円(500円×10枚綴り)

②おでかけきららん号の利用券

3,000円(300円×10枚綴り)

③循環バス「やひこ号」の利用券

1,000円(100円×10枚綴り)

※上記のタクシー指定事業所は、弥彦タクシー(株)、まきタクシー(有)、(株)燕タクシー、(株)中央タクシー、中越交通(株)、地蔵堂タクシー(有)です。

■申請 申請書の提出が必要です。書類は弥彦村役場総務課、西蒲警察署、西蒲地区交通安全協会(西蒲警察署となり)、燕警察署にあります。

■問合せ 総務課 交通防犯係 94-3131

## 催し・講座

### 大矢十四彦 日本画展 —自然美をみつめて—

神奈川県川崎市在住、大矢十四彦先生の日本画展「自然美をみつめて」を開催いたします。作家が自然の中に身を置き描いた作品を展示します。

■会期 4月9日(土)～5月29日(日)  
午前9時～午後4時30分

■会場 弥彦の丘美術館

■入館料 大人300円 小・中学生150円

■作品解説日 4月10日(日)、5月8日(日)、5月28日(土)  
いずれも午後2時から

■問合せ 教育委員会 教育課 94-4311

### 夢ちいき県央塾 たけのこ掘り体験

「ひとが元気 まちが元気」をテーマにしている「夢ちいき県央塾」。今回は、地域住民が竹林整備に取り組む田上町を舞台に、たけのこ掘り体験を企画しました。竹林整備の大切さや正しい掘り方などを学びます。旬の味もお楽しみください。

■日時 4月30日(土) 午前9時～午後1時

■会場 田上町総合公園YOU・遊ランドと周辺の竹林

■内容 田上町で竹林整備に取り組む「生活サポートセンター けあーず」のセンター長、阪内机由さんが手入れの大切さなどを解説します。たけのこ掘り体験後、焼きたけのことみそ汁を提供します。  
※荒天によりたけのこ掘りを中止し、会場を屋内とする場合もあります。

■参加費 大人1人500円、小学生以下300円  
(たけのこ1本のおみやげ付き)

■定員 50人(申し込み多数の場合は抽選)

■主催 夢ちいき県央塾実行委員会(県三条地域振興局、三条市、燕市、田上町、弥彦村、新潟経営大学、新潟日報社)

■申込 往復はがきに住所、氏名(4人まで可)、年齢、電話番号を明記し、4月15日必着で下記宛先へ。

■応募先・問合せ 新潟日報三条総局 0256-33-0408  
(〒955-0092 三条市須頃2の89)

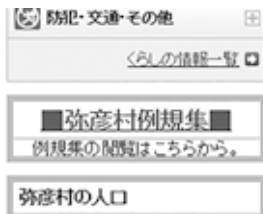


## 弥彦村例規集を ホームページ上で公開しています

弥彦村例規集を村のホームページ上で公開しています。

ホームページ左のメニュー中ほど、「くらしの情報」コーナー下のリンクから閲覧できますので、ぜひご確認ください。

■問合せ 総務課 企画財政係 94-3131



## 便利な広域循環バス「やひこ号」を ぜひご利用ください

弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」の運行開始から1年が経過しました。より多くの皆さまからご利用いただけるようにバス停の追加や移動、フリー乗降区間の設定などを進めています。



便利になった「やひこ号」を、ぜひご利用ください。

■変更点(1月12日(火)以降)

- ①バス停の追加 … 鴨原、矢作に新たにバス停を設置
- ②バス停の移動 … 村山のバス停を集落内に移動
- ③フリー乗降区間の設定  
路線上のどこからでも、やひこ号に乗降することができる“フリー乗降区間”を設定
  - ・麓一区集落開発センターから矢楯バス停まで
  - ・上泉集落内

■問合せ 総務課 交通防犯係 94-3131



### 編集後記

広報やひこのデザインを刷新してみました。いかがでしょうか。新タイトル「やひこびと」の通り、今後は裏表紙で話題になっている村民の皆さまをご紹介できればと考えています。皆さまからの情報提供もお待ちしています。①

## 旧武石家住宅 開館日を変更します

4月から、開館日が下記のとおり変更となりました。  
■開館日時 4月1日～11月30日の土曜、日曜、祝日  
午前9時～午後4時30分

■問合せ 教育委員会 教育課 94-4311

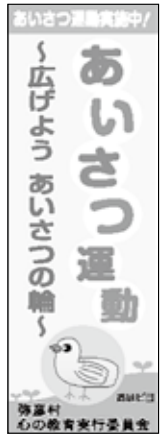
## 豊かな心の育成へ ～あいさつ強調週間～

心の教育推進事業実行委員会ではあいさつ強調週間を設定し、全村をあげてあいさつ運動に取り組みます。あいさつを通して地域に笑顔と元気の花を咲かせましょう!

※保育園や小・中学校通学路にのぼりを設置します。

■あいさつ強調週間 4月18日(月)～22日(金)

■問合せ 教育委員会 教育課 94-4311



## 役場組織が変わります

弥彦村総合戦略の基本目標である「農業」「観光」「子育て」「定住」など村政の重要課題に的確かつ迅速に対応するために、下記の通り役場組織の見直しを行いました。

■課の改組

これまでの課	新たな課
産業振興課	農業振興課
	観光商工課
住民福祉課	住民課
	福祉保健課
—	地域福祉推進室 (社会福祉協議会内に新設)

■係の改組

課名	係名	改組のねらい
観光商工課	産業団地係	工業団地進出企業のサポート
住民課	住民係	住民サービスの向上
	医療保険係	
福祉保健課	児童福祉係	子育て支援体制の強化
総務課	企画財政係	企画と財政の一本化

# Village Topics

## 弥彦小学校 卒業式

3月23日、弥彦小学校で卒業証書授与式が行われ、今年も86名の児童が卒業しました。

卒業証書を受け取った卒業生は、小学校での6年間で振り返るシュプレヒコールや卒業合唱を披露し、保護者の皆さんや在校生、教職員の皆さんに拍手で祝福される中で、学び舎を巣立ちました。

卒業生の皆さん、中学校でも学業に運動と、より一層の活躍を期待しています。



## 村内保育園 卒園式

村内の3つの保育園では、3月28日に卒園式が行われました。

弥彦保育園では、園長先生から修了証書を受け取った園児たちが、「算数をがんばりたいです」、「運動をがんばりたいです」など、一人ひとりが小学校生活に向けた目標を発表し、4月からの生活へ期待を膨らませていました。



4月からの目標を発表!



## 西蒲原土地改良区 旧弥彦支所 譲渡式

役場庁舎に隣接する「西蒲原土地改良区旧弥彦支所」が、4月1日に西蒲原土地改良区から弥彦村へ譲渡されました。3月30日には譲渡式が行われ、西蒲原土地改良区の瀧田理事長からは「西蒲土地改良区の施設でも特に大きい建物の一つ。有効に活用していただきたい。」とごあいさついただきました。

村では今後、譲渡された建物を、教育委員会の事務室などとして活用していく予定です。

### 施設の内覧



鍵の譲渡

## 村長席から

平成二十八年度がスタートしました。弥彦村も念願だった特別職三人、村長、副村長、教育長がようやくそろったスタートとなりました。

副村長は青木勉さん。栃木県出身で現在満六十歳。弥彦へは単身赴任でお見えになります。東京大学農学部を卒業されて農林水産省に入省された、いわゆるキャリア官僚と呼ばれる方で、もちろん弥彦村では初めての中央官庁出身の副村長です。

国の地方創生人材支援派遣制度で弥彦村に来ていただくことになりました。平成二十八年度は全国五十八市町村に中央から派遣されますが、村への派遣は弥彦村と高知県馬路村二村だけ。全国の市町村が派遣要請の名乗りを上げましたが、実際に派遣が決まるのはごく一部だけです。

今回弥彦村に決まったのは、実は一年前から村外の複数の方の全面的かつ強力なご支援のおかげであることを村民の皆さんにご報告させていただきます。もちろん、青木副村長が弥彦村を選んでくれたことが最大の理由ではありますが、皆さまよろしくお願いいたします。

弥彦村長

小林 豊彦